

F P まつもと通信

ちょっと得する「保険」や「年金」についての話題をお届けします。

ご挨拶

過ごしやすい季節になってきました。新型コロナでなければ外で連休を楽しんでいたかもしれません。一時も早い終息を願いたいですね。

3月14日の日本経済新聞に「健保の24%、年収減」という記事が掲載されました。給料が上がらない中、社会保険料が上がっていることで手取りはより少なくなっていると指摘しています。

社会保険料は自分ではコントロールできませんが、保険や貯蓄など、自分で決めることができるものについては、目的をもって計画的に利用することが今まで以上に大切になりますね。



今月号のちょっと気になるお金のコラム

4月6日に米国経済誌Forbesは2021年版世界長者番付を発表しました。世界一は、保有資産額1770億ドル（19兆4700億円）のあの人でした。

4月から変わったこと

社会保障や年金にかかわることでこの4月から変わったことが大きく3つあります。

・介護保険料アップ

介護保険制度が始まった2000年、保険料2,911円でした。今年度は多くの自治体で6,000円を超えてきました。最も高いのは大阪市で8,094円です。

・年金引き下げ

今年度の年金額は0.1%の減額になります。年金は受給者の購買力が維持できるよう物価に連動するように設計されていますが、今年度から現役世代の負担が限界に近いとの判断から、物価が上がっても賃金下がった場合には年金額が下がるように変わりました。

・70歳まで雇用

社会保障を取り巻く環境が厳しいなか、提示されているのが長く働く、という選択肢です。働いていることで収入が得られ、厚生年金に継続加入することで将来の年金額も増えてきます。また、年金受給年齢を繰り下げると、1か月当たり0.7%増額になります。

社会保険料や制度を自分で決めることはできませんが、制度を上手に使ったり、金融商品を効果的に利用するなどしっかりと準備していきたいですね。



F P 松本相談センター
ファイナンシャルアドバイザー
媚山裕之

〒390-1702

長野県松本市梓川梓856-26

0263-76-1250

090-8741-7358

info@fp-matsumoto.com

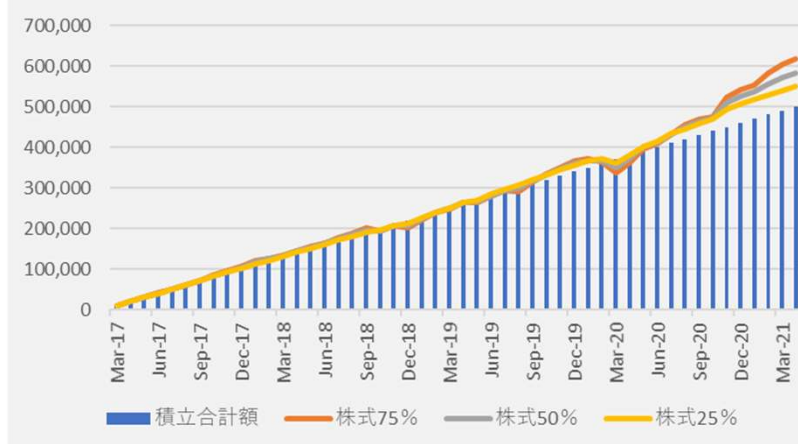
<https://fp-matsumoto.com>



2012年から2015年までの3年間、社会保険労務士として「年金事務所における年金相談業務」に従事。そこで、数多くの“悲惨な老後の実態”を目の当たりにし、老後に向けた資産形成の必要性を痛感。国も勧める、“確定拠出年金”や“つみたてNISA”を活用した「長期・分散・つみたて投資」を真面目に、地道に推進。クイズやゲームを活用した『つみたて投資セミナー』は「わかりやすく、ためになる！」と多くの受講者からご支持をいただいております。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

積立投資の推移



N社バランスファンドのデータによる（コスト控除後）

	積立合計額	株式75%	株式50%	株式25%
2021年2末	480,000	583,655	555,861	527,162
2021年3末	490,000	604,827	572,977	539,229
2021年4末	500,000	616,469	582,580	549,836

2017年3月から開始した積立投資は図表のようになりました。

確定拠出年金のような長期の積立投資で成果を得るためには以下のポイントが大切です。

投資期間に応じた資産配分

積立期間が長い場合には株式の比率を多く、受取時期が近くなったら値動きが小さい債券の比率を多めにする。

大幅に値下がりした場合

積立期間が十分にある場合は、株式への資産配分の増額、掛金の増額を検討する。

株式・債券の特徴を理解して長期継続する。

株式や債券の特徴をよく理解して、様々なニュースや情報に惑わされず投資を長期継続することが成果につながります。

	日経平均	NYダウ	ドル円
3月末	29178.80	32981.55	110.7
4月末	28812.63	33874.85	109.33
	-1.25%	2.71%	

成長率上方修正

IMF（国際通貨基金）は、2021年の世界経済成長率を1月発表の5.5%を0.5%上回る6%と発表しました。

	2021年	2022年
2021年1月	5.50%	4.20%
2021年4月	6.00%	4.40%

ワクチン接種が先行するイスラエルや米国ではレジャーや外食などコロナ前の水準に近づいているようです。

ワクチンの普及、治療薬の開発などに期待したいと思います。

一方気がかりなのは変異株の状況です。インドは世界的にも早いスピードでワクチン接種を行っていますがそれを上回るスピードで感染が広がっています。

変異株へのワクチンの有効性の検証は十分ではありませんが、もし効果がない、または効果が限定的、ということになるとワクチンによる経済の回復という期待がはげ落ちて株価は再度下落するかもしれません。

株価が下落するとニュースなどで大きく取り上げられると思いますが、惑わされずに継続しましょう。また当面使う予定がない資金があれば追加投資、増額の検討しましょう。

当コラムは、商品選択の考え方、価格変動やニュースなどにどう対応するべきかについての一つの考え方をお伝えするもので、特定の運用商品、運営管理機関を推奨するものではありません。また、特定の商品の将来のパフォーマンスを約束するものでないことをご理解の上、ご覧ください。記載の情報（税制・社会保障制度・金融商品・マーケット・価格情報等）は発行日時点での情報に基づくもので将来は変更になることもあります。数値は公表されているデータに基づき当社にて計算・加工をしていますが、正確性を保証するものではありません。

確定拠出年金加入者のための資産運用ガイド

利益確定をした方がよいか？

コロナ後の株価の急回復で積立元本に対して評価益が大きく上回っている人も多いのではないのでしょうか？

せっかくこれだけ殖えたのに値下がりしてしまったら、と心配になり一度利益確定をして値下がりしたら再開しようとする人もいるかもしれません。

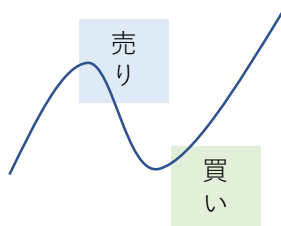
今月は値上がりしたときに利益確定をするべきかどうか整理したいと思います。

基本は動かさない

今後の積立期間が10年程度以上ある場合にはたとえ大きく利益が出ていたとしても原則、利益確定せずに継続するのが良いでしょう。

大きく値上がりした後の値動きと取る行動は次の3通りです。

① 値下がり時に買い戻し、その後回復

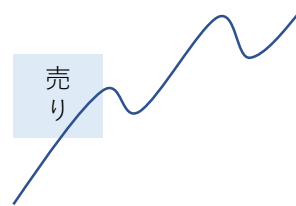


値上がり時に売却し、その後値下がり時に買い直すことができれば、同じ商品をより多くの口数保有することができます。

タイミングよく売買をすることができればとても効果的です。

② 値下がりせずに上昇が継続

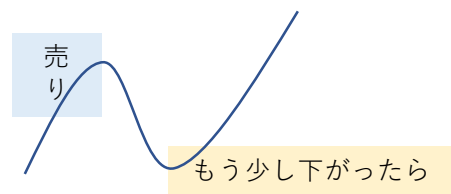
大きく値上がりすると①のような値動きをイメージする人が多いのですが、必ずしもそのような値動きになるとは限りません。



大幅に値上がりしたので利益確定したものの値下がりせずにさらに値上がりが継続するようなケースもあります。

自分の売値よりも高い値段で買い直すのはかなり抵抗が生じると思います。この後の投資期間が長い方にとっては大きな機会損失になってしまいます。

③ 思惑通り値下がりしたが上手に買い戻せない



①の場合同様、思惑通り値下がりしたのですが、買い直せないこともよくあります。

値下がりしてくるとさらに下がると感じ、もう少し値下がりしたら、と思っている間に値上がりをはじめ結局買い直せないケースです。

せっかく値動きは当てたものの資産は殖やせなかった、という残念な結果になってしまいます。

大きな値動きのたびに①のように予想が当たり、さらに適切に買い直すことができれば良いのですが現実には難しいのではないのでしょうか？

長期投資ではタイミングを上手に捉えることよりも値動きを受入れて投資を継続することが大切です。

ちょっと気になるお金のコラム

世界のビリオネアは2755人

先月、米国経済誌Forbes誌が発表した世界長者番付に驚いた人も多いのではないのでしょうか？

1位は1770億ドルでアマゾンのジェフ・ベゾス氏、4年連続の1位でした。2位テスラのイーロン・マスク氏は昨年から1200億ドル増やしました。

世界長者番付トップ10 (10億\$) (兆円)

1	ジェフ・ベゾス アマゾン/アメリカ	177	19.47
2	イーロン・マスク テスラ/アメリカ	151	16.61
3	ベルナール・アルノー LVMH/フランス	150	16.50
4	ビル・ゲイツ マイクロソフト/アメリカ	124	13.64
5	マーク・ザッカーバーグ フェイスブック/アメリカ	97	10.67
6	ウォーレン・バフェット バークシャー・ハサウェイ/アメリカ	96	10.56
7	ラリー・エリソン オラクル/アメリカ	93	10.23
8	ラリー・ページ グーグル/アメリカ	91.5	10.07
9	セルゲイ・ブリン グーグル/アメリカ	89	9.79
10	ムケシュ・アンバニ リライアンス・インダストリーズ/インド	84.5	9.30

<https://www.forbes.com/billionaires/> 1ドル=110円で換算

保有資産10億ドル（1100億円）以上のビリオネア、2755人の合計資産は13兆1000億ドル

（1430兆円）、前年比5兆ドル（550兆円）増です。

ちなみに日本全体の個人金融資産は1948兆円、前年比55兆円ですからいかにビリオネア達の資産が大きいかがわかりますね。

ビリオネアの特徴は？

ランキング表を見てもわかりますが、その多くが創業した会社の株式を大きな比率で持ち続けていた人たちです。

また、2755人のうち1975人が自らの力で財を成した「セルフメイドビリオネア」で過去最大だそうです。

日本では資産家というと土地持ちという印象を持つ人が多いと思いますが現代の富豪は少し特徴が違います。

ビリオネアたちと同じように起業をして成功することは誰でもができるものではありませんし、私たちは彼らと同じような収入や資産を持っているわけではありません。

しかしながら適切な金融商品を利用することで、世界に名だたる企業や経営者の成功の恩恵を受けることは十分に可能です。

自身の年金や退職金だけでは老後が心配な人はこのような会社や経営者にも働いてもらう、ということを考えてもよいかもしれませんね。

